

熱帯産工業的未利用樹種木材のデータベース

国際熱帯木材機関 (ITTO)・名古屋大学古川総合研究資料館編集

木 方 洋 二

1. はじめに

熱帯産工業的未利用樹種木材のデータベース化が、熱帯木材産出国、消費国双方において行われてきた各種の研究成果をまとめる形で、国際的に、研究機関等の共同作業として行われた。

近時熱帯材において重要視されてきている成長応力（樹幹内残留応力）や、有名樹種木材の代替材の開発に繋がる材質の評価、最終用途などについて、できる限りのデータを記入している。現在 943 樹種（アフリカ 281, 南米 271, 東南アジア 391）の木材のデータを入力している。各名称から、それぞれの各項目のデータが検索できる。また、一次的な樹種同定の一助として全樹種の 70% 程度の木材の木口断面、材面のカラー写真を用意している。断面の切り出しには、カネフサ刃物のご協力を得た。謝意を表する次第である。

一方で有名樹種木材のデータも入力し、有名樹種木材の代替可能材等を検出するシステムを開発した。たとえば、木材の性質、物理的、機械的データ等の中から任意項目を選び、該当する材質、強さ等を選んで、該代替樹種を検出するものである。用途、加工性等からの検索も可能にした。その他用語の解説を兼ねて熱帯産木材に関わる事項の小解説、また英語版にのみ未知の材の乾燥スケジュール決定法等が入っている。そして、読者自身による独自データの入力、樹種の追加も可能にしている。

英文が正文であり、本年 5 月の ITTO 理事会で参加各国に配布された。今回

Youji Kitata : Tropical Timbers Database

名古屋大学名誉教授

注) 木方先生より上記データベースの CD をご寄付いただきましたので、海外林業研究会の会員の方々には送付させていただきました。皆様のお仕事に活用していただければ幸いです。(編集係)

は日本語訳が完成し、一部関係者に配布されることとなったので、熱帯林業の購読者に配布されるよう ITTO に御願ひした次第である。この作品を北野至亮先生を始めとする旧熱帯林業協会の方々に献呈する。

2. 内容

熱帯材の名称；学名，異名，取引名，地方名
一般情報；生育環境，分布，樹木のデーター，木材生産情報，他
木材の性質；色，木理，肌目，耐久性，成長応力，最終用途，他
物理的，機械的データー；比重，収縮性，曲げ強さ，ヤング率，硬さ，他
加工性；単版の性質，切削抵抗，刃物の磨耗性，塗装，接着，他
乾燥性；乾燥の難易性，生ずる欠点，スケジュール，他
木材の組織；道管，柔組織，放射組織，繊維，他
木材のイメージ；木口写真，材面写真

以上

熱帯林業関係テキスト

国際緑化推進センター刊行

- 1：熱帯の造林技術 浅川澄彦著 1999年改訂 117p.
- 2：実践的アグロフォレストリ・システム 内村悦三著 2000年改訂 116p.
- 3：熱帯地域における育苗の実務 山手廣太著 1994年補訂 130p.
- 4：熱帯の土壌—その保全と再生を目的として— 八木久義著 1994 160p.
- 5：熱帯の非木材産物 渡辺弘之著 1994 109p.
- 6：熱帯の森林病害 小林亨夫著 1994 166p.
- 7：熱帯の森林害虫 野淵 輝著 1995 263p.
- 8：熱帯樹種の造林特性 1～3巻 森 徳典ほか編 1996/97 255～300p.
- 9：マングローブ植林のための基礎知識 馬場繁幸・北村昌三著 1999 139p.
- 10：社会林業—理論と実践— 野田直人著 2001 126p.